1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）　2009 年 7 月 18 日発行　SSKP 増巻通巻 4183 号

S S K P
はれのちくもり

棕 櫚 亭 通 信
55 号

賛助会　春の講演会のご報告

少し前になりますが、4 月 19 日（日）の午前中に、ピアス2階ホールを使ってご家族向けの講演会を開催しました。会場には年度初めの日曜日にも関わらず、50名余りの方々がご参加くださり、その後にご案内した改修後の棕櫚亭Ｉでのお茶会にも多数の方が寄ってくださいました。

テーマが「こころの病とひきこもり　～本人の支え方・家族のかかわり方～」ということもあり、棕櫚亭関係のご家族ばかりではなく外部からのご参加もあり、いつもと少し違った熱気に包まれた講演会となりました。 講師の羽藤先生（代々木の森クリニック院長）からは、こころの病気はなぜ大変なのかを構造的に説明してくださり、またどうしたら大変さから抜け出せるかについても、いくつかのキーワードをわかりやすく教えていただきました。約 1 時間半という駆け足の時間ではありましたが、中身の濃い講演会になったと思います。

アンケートからは、次回に取り上げてほしいテーマとして

★薬・病気　　薬の量や飲み方、副作用について/医者とのかかわり方、セカンドオピニオン/　病気の成り立ち、日本の精神医療

★家族のかかわり　取り組みの具体例

★退院後の自立・両親からの自立

などの意見をいただきました。また、今後の賛助会に期待することとして、会員同士の交流の機会や、講演会の継続、本人や家族をサポートしている親族等への働きかけへの希望もいただきました。

これまでの賛助会活動では、参加型のイベントとして国立の市民祭出店を行ったのを除いては通信の発行が主でしたが、今後は上記のアンケートもふまえ、ご家族同士が知り合えるような場の提供も考えていきたいと思っております。

今年度は、引き続き通信を発行すると共に、秋頃に第2弾の講演会を開催する予定で考えていますので、どうぞよろしくお願いします。　　賛助会　事務局

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）　2009 年 7 月 18 日発行　SSKP 増巻通巻 4183 号

棕櫚亭　障害者自立支援法に関する取組み
小規模通所授産施設棕櫚亭Ⅱの廃止決定について

賛助会の皆様には、日頃から棕櫚亭の活動にご理解いただきありがとうございます。

1987 年、精神病院の勤務者だった職員が集まって、国立市に共同作業所棕櫚亭Ⅰを設立しました。その後利用者の数が多かった立川市の需要に応える形で 1990 年に設立したのが棕櫚亭Ⅱです。棕櫚亭Ⅱは、居心地の良い空間と食事作りをはじめ、生活体験を重視し様々な活動を行ない 20 年が経ちました。拠点については 2DK のアパートだった高松町から事務所物件の錦町に引越し、2009 年には現在の場所に移転しています。通所される方は以前に比べ少なくなっていますが、ゆっくりと病気を治していきたい方、ほっとできる場の欲しい方が集まって、軽い作業やおしゃべりをしています。仲間が集まって絵を書いたり、ウォーキングに出かけたりしながら病気と付き合っていくというこの空間は、いつも和やかでほっとする空気が流れています。

一方で、2006 年に障害者自立支援法が施行され、全ての福祉施設は今後事業を継続する場合、5 年以内に新しい法律に定められた事業に移行することが義務付けられました。ピアス・棕櫚亭Ⅲ・なびぃ・棕櫚亭Ⅰについては、前号までにお伝えしたとおり順次移行をしてきました。その過程で立川市の小規模通所授産施設「棕櫚亭Ⅱ」についても事業移行の検討をしてきました。現状でお伝えしたとおり、「棕櫚亭Ⅱ」はのんびりとした空間でその人なりのペースで活動していくというスタンスでいたこともあり、「地域活動支援センター」に移行することを検討していた時期もありました。私達も立川市内での生活支援の重要性や棕櫚亭Ⅱの大切さについて認識しており、理事者・職員でもそれぞれ運営継続に向けての話し合いを重ねてきました。しかしながら、棕櫚亭の支援の柱である精神障害者の「就労支援」も、社会の景気の影響もあり、予想外の支援職員（マンパワー）不足の問題がでており、決して安定しているといえる状況ではありません。加えて「地域活動支援センター」補助金の減額もあり、今後の経営面の厳しさが予想されています。またここ数年は、組織を立ち上げた世代の交代時期という局面に差し掛かっており、組織基盤の安定を図る大事な時期という状況も重なっていました。

以上のような状況も含めて、様々な角度で意見を出し合いながら議論を重ねてきましたが、最終的には平成 21 年 5 月末の法人理事会にて、「棕櫚亭Ⅱ」を廃止するという苦渋の決定をいたしました。廃止時期としては今のところ平成 22 年 3 月を予定しております。

この決定を受けまして、利用者の方々には先日廃止理由を説明させていただきました。様々な反応はありましたが、一応の理解はいただけたように感じております。また今後の支援として、現在在籍中のそれぞれの方と面談等を行ないながら、希望にあわせて次の活動の場を必ずご紹介していくこと、またその際は必要に応じて棕櫚亭グループの棕櫚亭Ⅰ（地域活動支援センター）の紹介を行うことなどを具体的にお伝えしました。

利用者、ご家族、賛助会ならびに関係者の皆様にはご迷惑をおかけしますこと重ねてお詫び申し

上げます。職員間ではこの決定によって利用者が調子を崩すことがないよう、また日々将来にわたって希望をもって生活できるよう最善を尽くし支援していきたいと確認しています。

棕櫚亭は、活動開始以来国立・立川で少しずつではありますが、拠点を増やしてきたというのがこれまでの経緯であることはご存知の通りです。しかしながら今回初めて事業廃止の決定をしたことは、苦渋の選択でありましたが、自分達の活動を客観的に振り返る機会であったと考えています。今後は少しここでチカラを貯めさせていただき、新しい事業展開につなげていきたいと考えています。これまで棕櫚亭の活動にご理解、ご協力くださる賛助会の皆様には、上記決定についてご理解いただけますよう重ねてお願い致しますとともに、今後ともご支援いただけますようよろしくお願い致します。

社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会
理事長　天野　聖子　・　棕櫚亭Ⅱ　施設長　藤間　陽子

棕櫚亭　スケジュールPart1　研修のお知らせ

● 「平成 20 年度　厚生労働省社会福祉推進事業の研究報告」

日時　9 月　12 日(土)13 時～16 時 00 分
場所　一橋大学西キャンパス　26 教室
第一部「研究報告会」
第二部「講演会　精神障害者の雇用を成功する為に　～先進的企業の実践から～」
（株）式会社トーメンエレクトロニクス　岩村　康司　氏
（株）アドバンテッジリスクマネージメント　秦　政　氏

● 「精神障害者の雇用促進、定着のためのネットワーク会議」

日時　11月予定
第一部　「雇用状況をどう見るか」
第二部　「小規模通所授産施設から就労移行支援事業への事業移行へ
～トゥリニテ報告～」

棕櫚亭　スケジュールPart2　夏休みのお知らせ

●レストラントゥリニテ
8 月 10（月）～ 14(金) 配達弁当休業
8 月 10（月）～ 18(火) レストラン休業

●棕櫚亭Ⅱ
8 月 10(月) ～ 14(金)

●棕櫚亭Ⅰ
8 月 12(水) ～ 18(火)

●オープナー
8 月 10(月) ～ 14(金)

●なびい
8 月 18(火) ～ 20(木) ＊ 17(月)は開所します

●ピアスは休まずに営業します

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）　2009 年 7 月 18 日発行　SSKP 増巻通巻 4183 号

平成20年度　多摩棕櫚亭協会　決算報告　財産目録

平成 21 年 3 月 31 日現在　　社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会（ 単位 ： 円 ）

資産･負債の内訳			金額
Ⅰ　資産の部	①　現金		1,343,342
	②　普通預金		1,260,020
【流動資産】	③　未収金	利用者負担金収入等	19,104,346
	④　その他流動資産		5,000
	流動資産合計		43,707,104
	①　基本財産	建物　　東京都国立市富士見台 1 丁目 17 番4	92,458,800
		建物　　東京都国立市字大字谷保御経図塚 4999－3 及び 5001－3	11,313,434
【固定資産】		土地　　東京都国立市富士見台 1 丁目 17 番4	109,298,600
		土地　　東京都国立市字大字谷保御経図塚 4999－3 及び 5001－3	31,526,126
		基本財産合計	244,596,960
	②　その他固定資産	器具及び備品等	7,446,571
		その他の固定資産合計	7,446,571
	固定資産合計		252,043,531
資　産　合　計			295,750,635
Ⅱ　負債の部	①　預かり金	利用者交通費等	809,298
	②　未払金	職員給料未払金等	11,343,550
【流動負債】	③　未払消費税	20 年度未払消費税	289,700
	④　その他流動負債	授産職員給与引当金	571,000
	流動負債合計		13,013,548
	①　設備資金借入金	東京都福祉保健財団	13,500,000
【固定負債】	②　その他固定負債	共済会退職給与引当金	990,000
	固定負債合計		14,490,000
負　債　合　計			27,503,548
差引純資産			268,247,087

平成 21 年 3 月 31 日現在の当法人の財産目録は上記の通りであります。

社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会　　理事長　天野　聖子

編集：国立市富士見台1－17－4ピアス内
はれのちくもり編集委員会
Tel 042－575-5911
発行：世田谷区砧6－26－21
特定非営利活動法人
障害者団体定期刊行物協会
Tel 03－3416－1698
定価：100円

《棕櫚亭職員募集のお知らせ》
～調理員の募集をしています～

勤務内容　配食事業部門にまつわる調理
勤務地　ピアス（国立市富士見台）または
トゥリニテ（立川市錦町）
日数・時間　週3日～　9時～5時
時給　900円　交通費一日1,000円まで
条件　調理での仕事の経験がある方または
料理の得意な方

問い合わせ：　棕櫚亭ピアス　042－575-5911